

令和6年度 研修部だより第2号

1. 教材・教具展示会（7月、8月）

7月29日（月）～8月16日（金）にふれあいホールにて教材・教具展示会が行われました。先生方が児童生徒たちの発達段階や障がい特性を考慮して創意工夫を凝らして作成した教材・教具がたくさん集まり、普段はなかなか見ることができない他学級の学習支援や指導について交流することができました。今回は展示するだけでなく、お互いに「いいね！」と感じた教材・教具のカードにシールを貼るというシステムにしたところ多くのシールが貼られ、先生方のモチベーションが更に高まるよう工夫しました。また、昨年度同様、付箋に感想やアドバイスを書いて貼っていただきました。今後、より良い教材・教具作成ために取り組みを続けていきたいと思っております！



2. 全体研修会（9月）

講演「教育課程をより生かした授業づくり ～カリキュラムマネジメント～」

講師 東北福祉大学 教育学部教育学科 教授 **大西 孝志氏**

9月25日（水）に行われた全体研修会では、6月に引き続き、東北福祉大学教育学部教育学科教授の大西孝志氏を講師に迎えて講演をしていただきました。札幌市ご出身で本校にもご縁があるということで今回は直接本校にお越しくださいました。講演前には小学部1学年から中学部3学年までの授業を見学していただきました。

講演の中では、実際に紙で箱を作ったり、折り紙を折ったりする体験を交えながら、カリキュラム・マネジメントや意図しない指導漏れ等について分かりやすく解説していただきました。各教科の目標をおさえた上で、それらを意図して組み合わせる授業の計画を立てることの必要性を学ぶことができました。

また、ダイバーシティやインクルージョンについてもドラマや生活科の教科書、玩具等の例を挙げながら説明していただきました。さらに、特別支援教育を取り巻く現状や、日本や世界の教育について貴重な資料を提供していただきました。このことを教育課程や授業作りの改善に生かしていきたいと思っております。大西先生、ありがとうございました。

